

平成30年度



介護職場の
“魅力”を発信！

北九州市

魅力ある介護の職場づくり表彰

取組事例集

介護職員が定着する職場とは？

“働きやすさ・働きがい・働き続けたい”を実現する
魅力ある介護の職場づくりをご紹介します。



目次

◇北九州市魅力ある介護の職場づくり表彰について…………… P. 1

◇“魅力ある介護の職場づくり”取組事例…………… P. 2

最優秀賞

◇しんえいデイサービス（社会福祉法人 小倉新栄会）…………… P. 2

ICT化の推進 『日常書類業務のデータ化・自動化・効率化』

◇特別養護老人ホーム ふじの木園（社会福祉法人 ひさの里）…………… P. 3

先進的介護 『ノーリフティングケアの導入による
職員の身体的負担の軽減とキャリアアップ』

優秀賞

◇特別養護老人ホーム サポートセンター門司（社会福祉法人 孝徳会）…………… P. 4

柔軟な働き方 『平均年齢67.7歳、最高年齢76歳のシルバーさん！大活躍！！』

◇訪問看護ステーション プーラビダ折尾（プーラビダ株式会社）…………… P. 5

ICT化の推進 『ICTを利用したワークライフバランスへの取組み』

◇社会福祉法人 もやい聖友会…………… P. 6

子育て支援 『子どもから高齢者まで笑顔がいっぱいな施設
～事業所内保育と他事業所との共生～』

優良賞

◇社会福祉法人 広寿会…………… P. 7

人材育成 『お互いのスキルアップで実現した介護看護の協働』

奨励賞

◇お里の家きらめき 本城（株式会社 プロデュース）…………… P. 8

人材育成 『コーチング型朝礼による多種多様なスタッフの雇用』

◇特別養護老人ホーム 好日苑（社会福祉法人 春秋会）…………… P. 9

職員交流 『団結力アップ・アップ大作戦』

◇デイサービスセンターおひさま（医療法人権頭クリニック）…………… P. 10

子育て支援 『みんなが楽しいと思える場所を目指して
～リハビリに特化したデイサービス～』

◇グループホーム華里（医療法人権頭クリニック）…………… P. 11

子育て支援 『出産・子育ての段階に合わせた職場環境づくり』

◇グループホーム もやい（医療法人権頭クリニック）…………… P. 12

健康管理 『入居者もスタッフも歩いて歩いて健康づくり』

◇受賞者が伝えたい“人材定着に大事なこと”…………… P. 13

◇選考スケジュール（平成30年度の表彰）…………… P. 14

背景・目的

介護ニーズの高まり

本市の高齢化率は30.1%（H30.3末現在）と、政令指定都市の中で最も高く、今後は75歳以上の後期高齢者の人口割合が増えることから、介護サービスを利用する方も増えることが予想されています。

介護職場の現状



一方で、介護職員の離職率は16.2%（平成29年度）と、他業種よりも高く、特に、勤務年数が3年未満の人の離職割合が高い傾向があります。

離職理由には、

- ・職場の人間関係に問題があったため
- ・結婚・出産・妊娠・育児のため
- ・法人・事業所の理念や運営のあり方に不満があったためなどの理由が上位を占めています。

介護職場の 環境改善の必要性

今後も、介護が必要な方が、安心して介護を受けられるようにするためには、介護職場の環境改善に取り組み、介護職員が長く働き続けられる環境を整備することがとても重要です。



魅力ある 職場づくりを表彰

本市では、平成29年度より、介護事業所を対象に、職員の働きやすさ・働きがいに向けた“人材定着につながる職場づくり”を表彰する事業を始めました。

人材定着の実現

多くの介護事業所に良い取り組みを知ってもらい、職場の環境改善に対する意識が高まり、介護人材の定着につながることを目指しています。

“魅力ある介護の職場づくり”取組事例



しんえいデイサービス

代表者：理事長 上田 一雄
 所在地：北九州市小倉北区弁天町6番20号
 介護保険サービス種別：通所介護
 職員数：15名

ここが評価されました

実際に作業を行う職員のニーズを的確に把握した、事業所独自のプログラムを作成し、転記ミスの防止や業務の効率化が図れている点

受賞した「魅力ある介護の職場づくり」の取組み

『日常書類業務のデータ化・自動化・効率化』

取組内容

事業所で行う書類業務が多く、帳票作成や個人記録業務、連絡ノート作成等に時間をとられ、転記によるミスもあり、効率が非常に悪いと感じていました。職員は送迎業務や入浴業務もあり、日々の介護業務の中の限られた時間で書類を作成しなければならないので、この状況を改善するため日常の書類業務の一部(利用者名簿や機能訓練実施表等の帳票類、介護日誌、個人記録、連絡ノート等)が瞬時に作成されるように自動化プログラムを作成しました。

取組成果

自動化プログラムを作成することで、帳票類の作成や記録が瞬時に処理できるようになり、業務効率が飛躍的に上がりました。結果、職員の時間に余裕ができ、利用者の機能訓練の実施効率が向上する等、職員の負担の軽減と同時に利用者に関わる時間が増え、サービスの質の向上にもつながっています。

職員の声

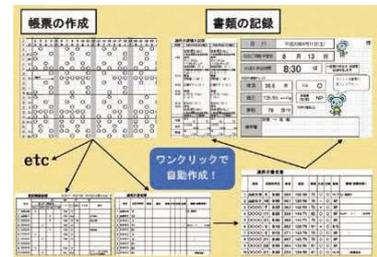
書類業務が効率化し、時間を取られなくなったことで精神的な負担が減り、気持ちに余裕ができました。さらに、利用者の個人ファイルが一部電子化されたことで、毎日行っていた利用者の個人ファイルを出し入れする作業や書類を分類する作業がなくなり、身体的な負担も減りました。また以前は二人いないとできなかった個人ファイルへの記録業務も、一人で以前と同じ時間でできるようになり、その空いた時間で爪切り等の整容や利用者より長いコミュニケーションの時間を確保することができるようになったことで、より質の良いケアを提供できるようになりました。



産休や育休も取得しやすく、社員旅行や忘年会も毎年楽しみにしています。

わたしたちの職場の魅力・職場自慢

悩み事や相談事をしやすく、人間関係によるストレスがない職場です。希望休や有給なども公平に気持ちよく取得できるので長年の勤務に繋がっています。職員の年齢層は幅広いですが、離職者は少なく、阿吽の呼吸で仕事が回っています。地域交流やボランティアの受け入れ、ドッグセラピーの導入など色々なことにチャレンジもしていて、刺激を受けながら勤務をしています。穏やかで働きやすく、日々利用者とのふれあいで喜びを感じることができる、とてもやりがいのある仕事として友達にも自慢できる職場です。



パソコンが得意でなくても、ワンクリックで自動作成



新たに機能訓練係を設定する等利用者にかかわる時間が増えました。



日替わりレクや多くのボランティアさんに活動していただいています。

“魅力ある介護の職場づくり”取組事例



特別養護老人ホーム ふじの木園

代表者：施設長 須藤 秀作
 所在地：北九州市八幡西区椋枝二丁目11番20号
 介護保険サービス種別：介護老人福祉施設
 職員数：80名

ここが評価されました

導入までの準備を入念に行い、現場リーダーを中心に、職員への理解を深めたうえで実施している点や実施後も改善を続けている点

受賞した「魅力ある介護の職場づくり」の取組み

『ノーリフティングケアの導入による職員の
 身体的負担の軽減とキャリアアップ』

取組内容

ノーリフティングケアとは、ケアを受ける側、ケアを行う側双方にとって「安全で安心」な「抱え上げない・持ち上げない・引きずらないケア」のことです。人材不足や介護労働環境の改善・向上だけでなく、ケアを受ける側の生活がより豊かになることを目的として、日本ノーリフト協会監修ケアコーディネーター資格の取得や様々な情報収集、全職員への講習を行った上で機器導入を行いました。また、プロジェクト開始後も研修や課題解決のための実践的取組みを進めました。

取組成果

腰や膝の関節痛に悩まされていた職員の負担が軽減し、身体的ストレスから解放されたことで笑顔が増えました。また、抱え上げに二人必要だったケースも一人で安全にリフト移乗ができるようになったことで職員の精神的負担も軽減されました。さらに、ご利用者の皮下出血や表皮剥離の大幅な減少、拘縮の改善により、ご利用者の表情が穏やかになり、職員もケアに自信が持てるようになりました。また、ケアの基本ができたことで職員同士での手技手法の評価が可能になり、技術力だけでなく専門職としての意識・意欲の向上も図ることができました。

職員の声

人力による抱え上げを行わなくなってから、拘縮の予防や皮下出血、表皮剥離の減少だけでなく、ご利用者の表情が穏やかになったことが印象として大きくあります。結果として、スタッフもこのケアに対する安心感、信頼感が増したように感じます。私たちの事業所だけでなく、このノーリフティングケアがもっと多くの医療機関や施設で広まってくると、もっと多くの高齢者や障がい者、また働く専門職にとって住みやすい、働きやすい環境につながるのではないかと思います。



活動サークルを組織し、管理者や多職種が意見交換・情報共有できる場を大切にしています。



定期的にはノーリフティングケアのマネジメントに関する会議や勉強会を開催しています。



スタッフの身体の負担もなく、笑顔で目線を合わせながら安心したケアが行えます。



「入居者の暮らしの場が我々の職場である」を第一に、決して逆にならないよう努めています。

わたしたちの職場の魅力・職場自慢

方針がぶれないケアを重視することで、他の施設や団体からも施設見学やケア内容に関する問い合わせをいただく数が増え、自分たちが今までやってきたことやこれからやろうとしていることは間違っていないという自信と誇りに繋がっています。新人でもベテランでも、一人一人の力や意欲を重視されるため、年功序列的な風土がなく、自分の努力がチームの力になっていることが実感でき、やりがいに繋がっています。

“魅力ある介護の職場づくり”取組事例



特別養護老人ホーム サポートセンター門司

代表者：施設長 中村 順子
 所在地：北九州市門司区松原一丁目3番8号
 介護保険サービス種別：介護老人福祉施設
 職員数：120名



受賞した「魅力ある介護の職場づくり」の取組み

『平均年齢67.7歳、最高年齢76歳の
シルバーさん!大活躍!!』

取組内容

子育て中や介護中の職員は早朝や夕方以降に働くことが難しく、一番忙しい朝食時や夕食時はスタッフが手薄になってしまいます。半面、元気高齢者にとって昼間は趣味などアクティブに動きたいので朝夕なら働きたいというニーズがありました。そこで、シルバー人材センターとの連携を中心に、配膳や片付け、見守り・声掛けなどの介護業務を伴わない軽作業を、希望の時間帯で担っていただく取組みを実施しました。

取組成果

朝食時や夕食時は、職員が利用者の更衣や排せつ、起床介護、離床介助などで居室に入ってしまうことが多く、リビングホールでの見守りが手薄になってしまいましたが、シルバーさんが作業をしながら見守りを行っていただくことで、転倒やエスケープなどのリスクが減少し、職員の精神的負担の軽減にもつながっています。また、シルバーさんは職員よりも人生経験が長く、入居者と年齢が近いこともあり、話し相手にもなってくれていて、入居者からも喜ばれています。

職員の声

介護現場は、歩行困難な方の急な立ち上がりや転倒・転落、エスケープの恐れのある方など危険がいっぱいの職場です。特に職員が手薄な時は職員の精神的・肉体的負担が増大し、時には口調が激しくなったり、介助が荒くなったりと悪循環になってしまいがちです。しかし、シルバーさんが配膳や片付け、見守り、話し相手などリビングでの対応をしっかりと行ってくれるおかげで、入居者一人一人に時間をかけて向き合うことができ、安心・安全で丁寧な質の高い介護を提供できています。



「シルバーさん大活躍!!」
 ユニット内でご飯を炊き、おかずを盛り付けるなど食事時は忙しく、スタッフは大助かり。



「60歳越えても現役ですよ!!」
 スタッフからの信頼も厚く、優しくご入居者様からも大人気です。声かけも丁寧です。



「今の課題は?原因は?解決するには?」
 多職種で一緒に知恵を出しみんなで考えていくことで連携も深まり解決に繋がります。



「かっこいい!」
 インカム・見守り機器・記録システムの導入が負担軽減ややりがいに繋がっています。

わたしたちの職場の魅力・職場自慢

上司とのコミュニケーションがよく取れており、些細なことでも相談をしやすい、仕事内容での不満がたまりにくいので、風通しがよく働きやすい職場です。介護ロボットやシルバーさんの導入など、新しいことへの挑戦を積極的に行っており、職員も向上心を常に持って勤務しています。

施設の入り口には「天秤屋」というパン屋さんも入っており、普段は高齢者施設に関わりのない地域の方とも交流できる場が設けられています。他にも、「体操教室」や「歌声サロン」などボランティアの方の活躍の場にもなっています。

“魅力ある介護の職場づくり”取組事例



訪問看護ステーション プーラビダ折尾

代表者：管理者 山内 隆児
 所在地：北九州市八幡西区光明二丁目7番25号
 介護保険サービス種別：訪問看護
 職員数：12名

受賞した「魅力ある介護の職場づくり」の取組み

『ICTを利用したワークライフバランスへの取組み』

取組内容

記録にかかる時間が長いため、訪問件数を多く回ることができないという悩みがずっと付きまわっていました。そこで、介護ソフトやシステムを活用することで、その負担軽減に取り組むことにしました。活用したソフトの一つは「カイボケ」です。ソフト内には訪問看護に必要な書類が準備されているので、フル活用することが効率化への近道になりました。記録できるのはもちろん、過去の記録も確認でき、申し送りの時間の短縮、請求事務のミスの軽減にもつながっています。他にも、職員の申し送りの手段として、LINEではなく「チャットワーク」の利用導入や週間予定表・書類管理に「エバーノート」を活用しています。

取組成果

クラウドシステムを利用することで、次の訪問までの時間に車内で記録することができ、時間を有効活用できるようになったことで、残業はほとんどありません。また、訪問看護ならではの「一人で活動することの不安」をiPadを活用することにより、リアルタイムに相談でき、解消できています。ワーク・ライフ・バランスを整えることで職員の人生が充実し、それが利用者へのサービス向上につながっています。

職員の声

取組み導入のおかげで大幅な時間短縮ができています。記録の時間を短縮することで休憩もしっかりととることができ、気持ちを切り替えた上で職員ともコミュニケーションをとれるようになりました。残業もほとんどないので、定時に帰宅し、子供の迎えや子供と遊ぶ時間の確保もできています。複数のソフトを活用していることで、職員間の連携を迅速にとることができ、スケジュール調整はもちろん、利用者の要望も瞬時に把握でき、対応できています。



カイボケ×チャットワーク×エバーノートの活用で仕事を効率的に！



車内でも記録ができることにより、隙間時間を有効活用できます。



笑顔の絶えない職場です！写真は今年の忘年会です♪



誕生お祝いのケーキはスタッフの楽しみの一つです。

わたしたちの職場の魅力・職場自慢

職員同士の仲がいいところが職場の魅力です。職員は、代表が面接時に人柄を重視して採用していて、職場の雰囲気も明るく、相談や連絡などのコミュニケーションも行いやすいです。広島には支店があり、お互いの職員が連絡を取り合い、人手が足りない時や困っているときには協力体制をとっています。また、毎年誕生日には代表から職員へケーキと花束のプレゼントがあり、他の職員にも祝ってもらっています。そのような日々の交流から、改めて仲間の温もりとやさしさに触れ、頑張る意欲も湧いています。

“魅力ある介護の職場づくり”取組事例



社会福祉法人 もやい聖友会

代表者：理事長 権頭 喜美恵
 所在地：北九州市八幡西区鉄王二丁目2番36号
 介護保険サービス種別：
 介護老人福祉施設、短期入所生活介護、
 認知症対応型共同生活介護、小規模多機能型居宅介護
 職員数：200名



事業所内の畑では、地域の園芸ボランティアの方と一緒に10種類以上の野菜を栽培しています。

受賞した「魅力ある介護の職場づくり」の取組み

『子どもから高齢者まで笑顔がいっぱいな施設
～事業所内保育と他事業所の共生～』

取組内容

働くお父さん・お母さんも安心して仕事ができる環境整備のため、平成15年から職員の子育て環境を支援する事業所内保育所を設置しています。さらに柔軟な勤務体制を敷くことにより子育て中の職員の負担を軽減しています。保育と事業所の連携をとることにより、茶話会や施設での野菜の収穫、地域交流のイベントに子ども達も参加することで、子どもから高齢者まで笑顔でいっぱいになる取組みを実施しています。



毎週水曜日に行われている茶話会。初めは人見知りをしていただけの子どもたちも今は入居者様とすっかり仲良しです。

取組成果

事業所内保育ですが、常時利用はもちろんのこと、夏休み中だけの利用もできるため、子育てが理由の離職を減らすことができます。また、多くの事業所の中に保育スペースがあることで入所者の笑顔がとも増えました。もちろん普段の生活の中でも笑顔はうかがえますが、子供たちに向ける笑顔や優しいまなざしに職員まで温かい気持ちになっています。



毎年恒例の一大イベント・夏祭りには、入居者様や保育の子ども以外にも地域の方が大勢参加されます。

職員の声

出勤・退勤を子どもと一緒にできることで通勤時間の短縮にも繋がり、親の負担軽減になっていて助かっています。さらに、施設内でのイベントを行う際は、子どもに親の働いている姿を見せることもでき、他の施設では経験できないことがたくさんあります。また、おじいさんおばあさんが遠方にしかおらず、高齢者となかなか関わる機会のない子どももいますが、施設で毎日のように顔を合わせますし、触れ合う機会もたくさんあります。



行事や活動には入居者様・子ども達・職員が一緒に取り組んでおり、よいコミュニケーションの場となっています。

わたしたちの職場の魅力・職場自慢

施設では、毎日のようにイベントやレクリエーションを用意しており、準備には一芸や特技を持った多数の職員も配置している点は、もやい聖友会ならではのです。事業所を超えて共同でイベントを行うこともあり、事業所間の入居者・職員同士の交流の輪も広がります。日頃から各事業所職員の協力体制がしっかり整っており、自然と助け合えるので、結果として仕事の負担も少なくなっているように感じます。法人の理念でもある「おたがいさまで笑顔がいっぱい」が、入居者や地域の方だけでなく、職員間でも感じられる職場です。

“魅力ある介護の職場づくり”取組事例



社会福祉法人 広寿会

代表者：理事長 平川 寿子
 所在地：北九州市小倉北区熊本三丁目12番9号
 介護保険サービス種別：
 介護老人福祉施設、通所介護、
 居宅介護支援事業、短期入所生活介護、
 地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護
 職員数：80名



介護と看護の勉強会

受賞した「魅力ある介護の職場づくり」の取組み

『お互いのスキルアップで実現した介護看護の協働』

取組内容

介護職員が看護職員に相談や質問をすることのできる関係性を築けておらず、特に夜間の急変時などの対応が不安な介護職員がたくさんいました。まず、看護職員にリーダーとなってもらい、介護職員とともに夜間の急変時対応について実技研修や会議の場を設けることから始め、介護・看護でお互いに助け合いながら働く必要があることを理解してもらい、話し合いを重ねて急変時以外の業務のことも何でも話せる関係性を築いていきました。



取組成果

介護職員と看護職員の話し合いの場をたくさん持ったことで、お互いの気持ちや業務に関する考え方を理解し合うことができました。また、何でも相談できる関係性を築けたことで、双方にとって働きやすい職場環境へと変化していきました。



行事は職員も一緒に楽しめます！

職員の声

夜勤帯で看護師不在の利用者急変時は、いつも何をしたらよいのか分からず、その場から逃げ出したい気持ちでした。しかし、研修や話し合いをできたことで「どこを見ればよいのか」「どう動けばよいのか」「何をどう伝えればよいのか」をきちんと理解することができ、急変時の対応が不安ではなくなりました。急変時以外の業務のことも看護職員に気軽に相談できるようになり、働きやすい職場になっています。



体系的アプローチからの急変対応学習中。



インカムで焦らずあわてず応援要請。

わたしたちの職場の魅力・職場自慢

施設では3種類のIT機器を導入しています。「見守りセンサー」のおかげで入居者様の訪室回数が減り、「スマートフォンでの記録システム」の導入で記録にかかる時間が短縮されました。「インカム」の導入により、全フロアの職員と繋がっているので報告や連絡、緊急対応も迅速に行うことができます。効率的に業務を行うことができるようになったことで残業も減り、入居者様とコミュニケーションをとる時間が増え、とても働きやすい職場になっています。

“魅力ある介護の職場づくり”取組事例



お里の家きらめき 本城

代表者：管理者 園川 輝美
 所在地：北九州市八幡西区本城三丁目8番8号
 介護保険サービス種別：認知症対応型通所介護
 職員数：15名



1日のはじまりのコーチング型朝礼。スタッフ間の距離がぐっと縮まります。

受賞した「魅力ある介護の職場づくり」の取組み

『コーチング型朝礼による
 多種多様なスタッフの雇用』

取組内容

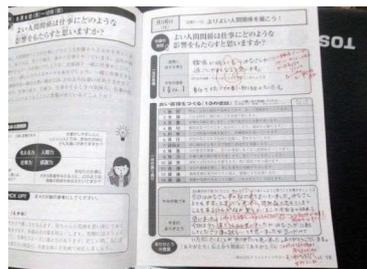
「13の徳目」という冊子を使ったコーチング型朝礼を導入しています。それに加えて、冊子に気づいたことや感じたことを記入してもらい、それぞれの思いを共有しました。話す・聞くに加え、書くことで自分の気持ちを整理・吐き出す場となり、それに対するコメントを見ることで自己肯定感・感謝する心が向上し、そんな職員の変化を感じることで受け入れる側の意識も変化させていきました。



取組成果

3時間勤務もままならず、休みがちだった職員が、フル出勤・ほぼ欠勤なしで勤務できるようになったり、不安神経障害によって送迎業務が困難だった職員が、自己受容できるようになったことで、すべての送迎ルートを担当できるようになりました。

自己肯定感の低い職員を受け入れ、コーチング型朝礼・コーチングによる面談を実施することで、職員は自己開示、自分の居場所を作ることができるようになりました。さらに、お互いの気持ちを知る場ができたことで、価値観の違いを知り、認め合える働きやすい職場となり、離職率が低下しています。



赤ペンでのコメント書きで上司と部下のコミュニケーションが深く図れます。

職員の声

対人恐怖症と不安障害がある中で入社し、自分に自信が持てず、「何をしてもダメな人間だ」と思っていました。コーチング型朝礼で自分の思いを発表したり、共感しあえたりすることで、自分に自信が持てるようになりました。今では楽しく笑顔で仕事ができています。



年1回の周年祭は、ご家族も一緒に大盛り上がり！



ありがとうが飛びかう笑顔いっぱいのスタッフ大集合!!

わたしたちの職場の魅力・職場自慢

異なる年齢、病気や障害、様々な家庭の事情などもみんなで支え合って、一人一人の個性を大切にできる職場です。子連れ出勤も可能で、子育て中の職員は非常に助かっています。子供たちもお年寄りと一緒に過ごすことで、高齢者を敬う気持ちが生まれています。

また、ご利用者様はもちろん、ご家族との絆も強く、ご家族がボランティアに来てくれることもあり、相互作用の生まれる関係であることも自慢です。

どんなことでも目標に向かって職種関係なく職員が一致団結し、達成を喜び合えることも、やりがいを感じることができることも職場の魅力の一つです。

“魅力ある介護の職場づくり”取組事例



特別養護老人ホーム 好日苑

代表者：施設長 渡辺 英雄

所在地：北九州市小倉南区曾根新田北三丁目2番1号

介護保険サービス種別：介護老人福祉施設

職員数：95名

受賞した「魅力ある介護の職場づくり」の取組み

『団結力アップ・アップ大作戦』

取組内容

「チームワークの取り方」と「団結力・連携力のアップ」を目的に、年齢差・体力差・身長差がある中で大縄跳びに挑戦しました。

目標を全員で設定し、配列や縄の回し方、飛ぶタイミングなど試行錯誤を繰り返しました。いろいろな方法を試し、繰り返し行っていくことで、自然とお互いをフォローし合い、声を出し合うようになりました。成功へ向かう気持ちが一つになっていき、夏の暑い体育館で連続10回飛ぶことに成功しました。



一致団結！目標に向かって『せーの！！』



取組成果

大縄跳びを行った結果、幹部職員の距離が縮まり、団結力が高まりました。みんなで一緒に目標を達成したことで、自分の悩みや苦しみを相談し、共有できる仲間ができたという連帯感が強まり、声を掛け合い、励まし合う姿が以前より多くみられるようになりました。

職場の風通しがよくなったことで、職場の雰囲気も良くなり、職員が安心して業務に集中でき、モチベーションを維持できています。結果として、退職者が減少し、離職率の低下に繋がっています。



みんなで山登りに挑戦。きつさの先には感動がありました。

職員の声

取組み実施前は、業務以外の場面での会話が少なかったのですが、大縄跳びに挑戦したことで、全員で一つの目標に向かって進む楽しさや大切さを実感できたと思います。また、その過程において、互いに助け合い、声掛けを行うことの重要性も学ぶことができました。取組み後の研修や会議の場では、職員間の雰囲気も良くなり、会話も増え、笑顔が多くなったように感じます。



幹部研修はみんなの心合わせの場です。



創立20周年記念式典。30周年に向かって。

わたしたちの職場の魅力・職場自慢

私たちの職場では、職員の環境の変化(出産・育児・家庭事情・病気等)に合わせて、職員が辞めずに働ける環境(時短勤務・フレックス制・部署異動)を考慮してくれます。また、施設の周りは自然に囲まれていて、特に3階の浴室から見える景色は絶景です。地域の子供たちやご家族も一緒にお祭りを行うことで地域交流も図っています。さらに、研修体制も整っており、勤務年数や役職に応じた職員の育成に取り組んでいます。職場内だけでなく、外部の研修にも積極的に参加することでスキルアップに努めています。

“魅力ある介護の職場づくり”取組事例



デイサービスセンターおひさま

代表者：管理者 木下 久美子
所在地：北九州市八幡西区八枝三丁目12番10号
介護保険サービス種別：
（予防給付型・介護予防）通所介護
職員数：13名

受賞した「魅力ある介護の職場づくり」の取組み

『みんなが楽しいと思える場所を目指して
～リハビリに特化したデイサービス～』

取組内容

妊娠時や子供の成長に合わせた時短勤務の導入など職員が働きやすい環境を整え、地域の方や近隣の小・中学生との交流を行うことで明るく楽しい職場環境の提供を行っています。デイサービスの利用者様に「1日楽しかった」「また利用したい」と思っただくには、職員も楽しく仕事ができなくてはならないという考えから、職場環境をよりよくする様々な取組みをはじめました。

取組成果

妊娠時や子供の成長に合わせ、時短勤務を導入したことにより、働き続けられる環境が整い、離職者がほとんどいません。朝夕のミーティングをしっかりとすることで情報共有を確実にし、相談もしやすい環境づくりに努めています。

また、お出かけ行事や、地域の方との交流を実施することで、笑顔の絶えない・楽しい施設になっています。

職員の声

子供の受験をサポートする上で、通常の勤務時間では難しいと考えていましたが、管理者に相談し、時短勤務のアドバイスをいただきました。他の職員に負担をかけてしまう心苦しさはありましたが、皆さん理解くださり、快く支えていただけたことで、正社員という立場を継続しつつ、子供のことをサポートすることができました。思いやりと笑顔のあふれる職場に感謝しています。



職員同士協力して、家庭と仕事を両立できる楽しい職場づくりを心がけています。



地域へ出ていくことを大切にしています。外出の機会も多く、職員にとっても気分転換になっています。



12種類のリハビリの機材の中からその方の状況にあった機材を選び、取り組んでいただいています。



地域の方と行う餅つき大会はすっかり恒例行事となりました。

わたしたちの職場の魅力・職場自慢

リハビリ器具の豊富さは提供するサービスの幅を広げますし、利用者様からは「前より元気になった」とのお声も頂いています。一人一人に合ったリハビリ方法を提案し、それが良い結果となってご本人に返ってくることはなによりやがいですし、仕事に対するモチベーションアップにもつながっています。利用者様・職員双方によい環境の整ったデイサービスです。

“魅力ある介護の職場づくり”取組事例



グループホーム華里

代表者：管理者 竹内 みどり
 所在地：北九州市八幡西区八枝三丁目12番10号
 介護保険サービス種別：
 (介護予防) 認知症対応型共同生活介護
 職員数：14名

受賞した「魅力ある介護の職場づくり」の取組み

『出産・子育ての段階に合わせた職場環境づくり』

取組内容

出産前は、職員の体調に応じて勤務時間を変更したり、いつから産休に入るかは職員の意思を尊重したりと調整をしています。

出産後は、夜勤に子供同伴も可能とし、職場にベビーベッドやおもちゃも置いています。また、復帰時期も職員の意思を尊重し、子供の成長具合に応じて勤務時間の調整を行っています。

取組成果

子育てをしながら仕事ができる環境を整えることで、職員は働き続けることができます。

また、グループホームに子供がいることで、利用者様も孫のようにかわいがってくださり、笑顔も増えました。子供にとっても、様々な人と関わる環境ができたことで双方にとってプラスになっています。今後も、柔軟に勤務体制を整えていけるよう、面談等を続けていく予定です。

職員の声

妊娠を機に退職を考えていましたが、管理者に相談したところ、体調に合わせて仕事が続けられるよう、働きやすい環境を整えていただきました。職員の皆に支えられながら職場復帰をし、夜勤では子供を連れて出勤をしています。今では子供も我が家のように思っており、ここでの学びを楽しみに一緒に成長していければと考えています。



入居者様にもすっかり慣れ、すっかり本当のおじいちゃん・おばあちゃんと孫のような関係になっています。



入居者様に優しいバリアフリーな室内は、子どもにも優しい環境です。



セラピードッグの花と一緒に出掛ける事もあります。和気あいあいと地域の中で生活をして頂いています。



グループホームの場を提供して地域の皆様と運営推進会議を開催する等、地域との結びつきを大切にしています。

わたしたちの職場の魅力・職場自慢

私たちグループホーム華里では、入居者様と職員の関係がとてよく、毎日コミュニケーションをとっているため、笑い声が絶えません。また、入居者様の体調変化にもきちんと目を向け、何かあればすぐに嘱託医や提携医院へ連絡・相談するなど、医療の受け皿がしっかりとしているので、職員も安心して働くことができます。

様々な取組みの結果、施設理念である「その人らしくあるがままに」を具現化した、安心できる住まいを実現できています。

“魅力ある介護の職場づくり”取組事例



グループホーム もやい

代表者：管理者 小島 成裕
所在地：北九州市八幡西区竹末一丁目10番15号
介護保険サービス種別：
（介護予防）認知症対応型共同生活介護
職員数：11名

受賞した「魅力ある介護の職場づくり」の取組み

『入居者もスタッフも
歩いて歩いて健康づくり』

取組内容

グループホームでの生活は、居室にこもりがちになってしまい外出機会や運動量が減ってしまうことが懸念されるので、施設周辺や入居者様の住み慣れた地域で、職員も入居者様も「毎日歩こう!」を目標に日々健康づくりに励んでいます。

取組成果

近々、歩くことが難しくなっていた方が、補助なくしっかりと椅子から立ち上がれるようになったり、他の事業所と比較して入居後も車椅子になる方が少なかったりと、目に見えて入居者様に変化が表れています。さらに、一緒に歩く職員にとっても仕事でありながら良い運動の機会・気分転換にもなっています。普段の生活の中では何かと車で移動しがちですが、入居者様と一緒に楽しく散歩や運動をすることができます。

職員の声

スタッフも一緒に歩くことによって職場のある地域に知り合いもでき、居住地と同じような馴染みの場所になってきました。さらに、この取組みを通して、地域全体で入居者様の生活も見守ることができているように感じます。

利用者様だけでなく、地域とのつながりや地域社会へ貢献できていると感じられる事もやりの一つです。



雨の日は近所の穴生ドームの中でウォーキングをしています。どんな天候でも運動できる環境が整っています。



入居者様と一緒にこんなに見晴らしの良い坂を歩く事もあります。



良く通る公園の清掃活動にも入居者様と参加しています。いつになっても地域の一人としての生活をしていただいています。



職員も入居者様と毎日のように散歩や運動などで体を動かすので、一緒に鍛えられ、健康にもつながっています。

わたしたちの職場の魅力・職場自慢

グループホームもやいでは、笑顔の絶えない環境づくりを心掛けています。入居者様と職員が笑顔でいることで、信頼関係も築きやすくなるだけでなく、職員はやりがいを感じられ、入居者様は安心感を得ることができると考えています。そこで、職員がいきいきと仕事ができるように、お菓子作りやガーデニングなど職員の得意分野を業務につなげるようにしています。

職員同士の挨拶やちょっとした声掛けも意識的に行うようにし、風通しの良い関係作りを行っています。

受賞者が伝えたい“人材定着に大事なこと”

表彰式典において、受賞者を代表して最優秀賞受賞の2事業所の代表者より、“魅力ある介護の職場づくり”の事例紹介とともに、“人材定着に大事なこと”についてご講演いただきました。その内容の一部をご紹介します。



しんえいデイサービス



<管理者の意識>

現場から完全に離れてしまうと問題点が見えず、管理者の考えがスタッフに響かないと考えます。指示をする時は「報告して→教えて」等、命令口調はさけるようにしています。仕事中は、プライベートでの自分の考え方を捨て専門家を演じ、馬が合う・合わないで対人援助を行わないように心がけています。また、笑う余裕がある事は職場に良い空気を生むと考えているので、ユーモアをもつように意識しています。

<マネジメントの考え方>

指導の場面では、他者からの指摘は言葉を変換してから相手へ伝えていきます。直接または間接的に伝え、内容によっては自分(管理者)も含めて発信しています。スタッフ採用時は、知識や技術は後からついてくるので経験より人柄を重視しています。「希望休は取得しやすく、突発的な休みは快く、有給休暇は公平に」を意識した職場作りを心がけています。



特別養護老人ホーム ふじの木園



福祉専門職として「介護の仕事」に携わるうえで、「資格」や「経験」、それらに裏打ちされる「勘」は重要です。しかし、それらだけに頼るのではなく、科学的根拠に基づいた「正しいケア」を「知識+技術」として学習、習得、実践することはスタッフのキャリア形成において必要不可欠だと思います。ケアを受ける側、提供する側の双方が幸せな関係を作っていくことがこれからの福祉に求められますし、そうありたいと願います。当園が取り組む「ノーリフティングケア」は先進的ケアとしてそれらを可能とする手段の一つだと考えます。スタッフ一人一人の日々のケアが「成果」として実感できるかどうかは、スタッフのモチベーションに大きく影響を与えます。その成果が自身で選択した「介護の仕事」としての誇りにつながるか、どうか。その問いに対する答えが、介護現場における人材の定着につながるか、そうでないかを分ける理由の一つになるのではないかと考えます。

選考スケジュール 平成30年度の表彰

6～8月
募集

“市内の介護事業所”または“市内で介護事業所を運営する法人”を対象に、
職員の定着につながる、働きやすい・働きがいのある職場づくりに向けた取組みを募集

【取組み例】

- 公正な職員評価制度、介護職の専門職化とキャリアパス
- 結婚・出産・育児等に応じた福利厚生充実、その他好評な福利厚生
- ワーク・ライフ・バランスの取組みの促進
- 知識・技能の向上に繋がる充実した職員教育体制（OJT・OFF-JT）
- 介護に関わる資格取得を促進する支援
- 福祉器具やICTの積極的な活用等による業務の省力化、職員の心身の負担軽減
- 健康管理・ストレスケア対策
- 職員提案表彰等の就労意欲向上の取組み
- 介護職の意義の醸成を図るための積極的な地域貢献活動

9～11月
選考

選考基準に基づき、外部専門家で構成する
「北九州市魅力ある介護の職場づくり表彰選考会議」において選考

一次選考：書類審査 → 二次選考：現地審査

【選考基準】

- 事業所・法人の介護及び経営に対する考え方
- 取組みの評価（規範性・持続性・有効性・独自性・先進性）
- 職員の採用及び離職の状況
- その他（職員の声、事業所等への苦情の状況など）



受賞者決定

■受賞数	11事業所・団体	<内訳>	最優秀賞	2事業所
			優秀賞	3事業所
			優良賞	1事業所
			奨励賞	5事業所

表彰式典

■日時：平成31年1月23日(水)13:30～16:30

■会場：ウェルとばた 中ホール

■プログラム

第1部：授与式・記念撮影

第2部：事例発表

第3部：介護の職場環境改善セミナー



受賞者の皆様

<講師> 門野 友彦氏（らしさ研究所 代表）

<テーマ> らしさ(魅力)を磨いて採用力・定着率をアップする方法

北九州市 保健福祉局 地域福祉部 介護保険課

〒803-8501 北九州市小倉北区城内1-1 TEL 093-582-2771 FAX 093-582-5033